

エイパックス社推奨 ビカーブラスト社製 容積測定システム **ラボルキット**



RAVOL volume-measuring

ラボルキットの使い方

- テスト液は、容積測定用に特別に開発されたもので、特殊な乾燥性を持っていますので、吸引した後は、必ず液体を交換し、数日間そのままにしないようにして下さい。インキは3ヶ月毎に交換しなければなりません。
- アニロックスロール用の洗浄剤でボトルを洗浄して下さい。セルロースシンナーなどの溶剤は使わないで下さい。
- 同梱されている「Calibration Screen Plate」は、測定技術をトレーニングするためと、測定器の正確性をチェックするためにあります。「Calibration Screen Plate」は、常に清潔に保ち、何度も同じ結果が得られるようにしておきましょう。「Calibration Screen Plate」で測定した容積は、 $11 \sim 11.5 \text{ cm}^3/\text{m}^2$ （許容値 5%）になるはずですが。
- 容積測定報告書用の用紙が入っています。用紙の質は $80 \text{ g}/\text{m}^2$ です。用紙は別途ご購入頂けます。
- 0.25mm 厚のスチール製ドクターブレードが入っています。ドクターブレードは、適切にきれいに、丁寧に保管して下さい。刃先がダメージを受けた時は、交換して下さい。

日本販売代理店

 **明昌株式会社**

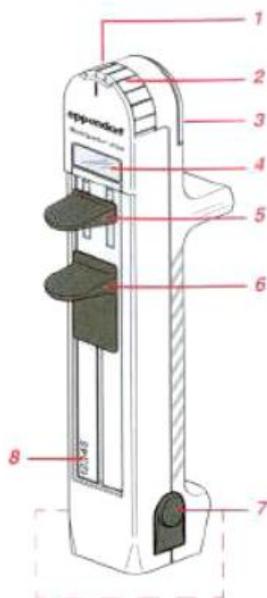
〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-14-10

TEL 06-6304-8340 FAX 06-6305-6788

E-mail ask@meisho-c.co.jp <http://www.meisho-c.co.jp>

プランニメーターは下記のように、インキを一定量塗布するためのものです。

マルチペットの準備



1. ボリューム（容積）選択ダイヤル
2. ポジション表示
3. バッテリー部分
4. デジタル表示
5. パイプティングレバー
6. フィリングレバー
7. エジェクションキー
8. シリアルナンバー

コンビチップを取り付けましょう。

1. フィリングレバー（6番）を完全に押し下げて下さい。
2. 本体の下方向から、コンビチップを差し込みます。この時エジェクションキー（7番）は押さないで下さい。
3. チップを取り付けた状態で、ボリューム選択ダイヤル（1番）をセットすると、ボリューム（容積）がディスプレイに表示されます。
4. ダイヤルを回して、ボリューム（容積）を選択して下さい。
5. 選ばれたボリューム（容積）がディスプレイに表示されます。（4番）

コンビチップの使い方

1. ラボルテスト液は、使う前に良く振ってから開けて下さい。
2. 測定インキの中にチップを浸して、フィリングレバー（6番）をゆっくりと止まるまでスライドさせて下さい。ディスプレイが点滅します。これは「まだ操作できません。」のサインです。
3. まず、パイプティングレバー（5番）で最初の一回は捨てなければなりません。ダイヤル（1番）を設定します。基本のポジションに設定します。実行する前に、毛羽立ちの無い素材でチップを拭いて、そのまま測定インキボトルへ持っていきます。パイプティングレバー（5番）を1回押して、液体を捨てて下さい。ディスプレイ（4番）の点滅が止まり、パイプティングレバーが見えます。ピペットは操作可能となります。

日本販売代理店

 **明昌株式会社**

〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-14-10

TEL 06-6304-8340 FAX 06-6305-6788

E-mail ask@meisho-c.co.jp <http://www.meisho-c.co.jp>

容積測定をはじめましょう。

下の表に基づいて、正しい容積を測定するために、清潔な状態にして、調整されたマルチペットを用意しましょう。

線数 (L P I)	容積 (cm ³ /m ²)	転移量 (μ l)
0~50	55.0 ∞	100
51~100	27.5~54.9	50
101~230	12.5~27.4	25
231~500	5.5~12.4	10
501~1000	0~5.4	5

1. アニロックロールの表面が完全に乾燥している状態で行ってください。汚れている場合は、アルカリ系の洗浄剤で洗浄し、表面を乾燥させてから行って下さい。
2. マルチペットはテスト溶液で充たして下さい。(3ヶ月毎に新しいボトルと交換することを忘れないで下さい。)パイプティングレバー (5番) をゆっくりと緩めて下さい。
3. 下の絵 (絵1) のように、マルチペットをロールの表面で動かし、液体を空にして下さい。
4. 下の絵 (絵2) のように、ドクターブレードでロール表面につけたテスト溶液をひと掻きして下さい。(刃先が整ったドクターブレードを使って下さい。)
5. テストポイントの結果を、専用の用紙にコピーしましょう。この時、決して他の紙を使わないようにして下さい。測定点の倍率が増える原因となります。
6. ロールの全長の3点 (ロール中心と側面2点) を測定しましょう。

絵1



絵2



プランニメーターを使いましょう。

1. プラニメーターで測定した表面を判定しましょう。
2. スタートラインを描いて、トレーサーレンズの中心点をスタートラインと円周の交差するところにおきます。
3. [ON/CE] ボタンを押すとプランニメーターが作動します。
4. トレーサーレンズをポジションにセットしてから [START] ボタンを押して、レンズの中心点を円周にそって動かします。
5. レンズの中心点がスタートラインに戻ったら読み取ります。



日本販売代理店

 **明昌株式会社**

〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-14-10

TEL 06-6304-8340 FAX 06-6305-6788

E-mail ask@meisho-c.co.jp <http://www.meisho-c.co.jp>

プランニメーターを使いましょう。

6. レンズの中心点がスタートラインに戻ったら読み取ります。
それぞれ測定したポイントの容積を下記の方法で計算します。

$$\text{容積 (cm}^3\text{/m}^2\text{)} = \frac{10 * \text{容積 (}\mu\text{l)}}{\text{表面積 (cm}^2\text{)}}$$

7. 最後に、測定した3カ所の平均を計算します。
(容積をスキャンするソフトウェアもごさいます。ご相談下さい。)

注意：バッテリーが少ない状態では作動しないで下さい。『BATT』の表示がディスプレイに表示されます。バッテリーは完全に充電されるまで15時間かかります。およそ30時間の使用が可能です。充電器は5.8VDC、11mAhのアダプターをご使用下さい。

日本販売代理店

 **明昌株式会社**

〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-14-10

TEL 06-6304-8340 FAX 06-6305-6788

E-mail ask@meisho-c.co.jp <http://www.meisho-c.co.jp>